

第3章 基本政策③ やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】

第6節 上水道

施策1 上水道の安定供給

基本計画
掲載頁 102～103

施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	水道事業の安定的・継続的な運営のため、新座市水道事業経営戦略を策定した。 また、水道法に基づく水質検査を実施し、定期的な検査を実施することで、安全な水道水の供給を担保した。
			課題	安全な水道水の供給体制の整備には恒常的に取り組んでいく必要がある。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた 今後の取組方針	新座市水道事業経営戦略に基づき、水道事業の経営の効率化に努めていくほか、市民への分かりやすい情報発信をしながら、節水機器の普及や節水意識の高揚を目指した取組を進めていく。

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 （策定時点）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
有収率	95%	95.63%					96.31%	B	水道施設課
管路耐震化率（管路全体／基幹管路）	管路全体 46.4% 基幹管路 33.4%	管路全体 47.4% 基幹管路 37.0%					管路全体 49.5% 基幹管路 64.5%	B	水道施設課
水質検査項目の合格／水質基準適合率	100%	100%					100%	A	水道施設課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】A：目標を上回るペースの指標値 B：目標値を達成するペースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) 安定的・継続的な健全経営	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 水道施設等の資産の状況を把握した上で、水道事業の安定的・継続的な健全経営に努めます。また、事業の運営状況について、市民への分かりやすい情報発信を行います。	B（おおむね順調）	水道事業の安定的・継続的な運営のため新座市水道事業経営戦略の策定を行った。また、運営状況等についてHPへ掲載し、情報発信を行った。	インフラ整備部	水道業務課
○ 漏水調査の効果的な手法を検討し、継続的に実施していく中で、必要に応じて修繕工事を行い、有収率の向上を図るなど、水道事業の経営の効率化に努めるほか、節水機器の普及や節水意識の高揚を目指した取組を進めます。	B（おおむね順調）	節水について、広報やポスター掲載、水道週間に懸垂幕の掲揚を行った。	インフラ整備部	水道業務課
	B（おおむね順調）	漏水調査を継続的に実施し、漏水発見後速やかに修繕することで、有収率が向上した。	インフラ整備部	水道施設課
(2) 供給体制の充実	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 水質検査を継続的に実施し、安全な水の供給に努めます。	B（おおむね順調）	水質検査については、水道法第20条に基づき実施しており、定期的な検査を実施することで、安全な水道水の供給を担保した。	インフラ整備部	水道施設課
○ 重要給水施設へ配水する管路や耐用年数に達した管路などの耐震化を優先的に進めます。また、浄水場など、老朽化した施設・設備の適切な維持・管理を行い、施設の運用に与える影響等を勘案した上で、地球温暖化対策に配慮した計画的な更新や耐震化を進めます。	B（おおむね順調）	重要給水施設へ配水する管路や老朽化した管路を計画的に耐震化を進めた結果、管路全体の耐震化率はおおむね順調に推移した。	インフラ整備部	水道施設課